

Weekly Accounting Review

2010年6月24日 (No.061)

株式会社エスネットワークス

会計・監査・税務に関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

- 会計／非上場企業の会計基準に対する懇談会の開催について
- 税務／平成23年度税制改正に対する意見について

【先週の特別損益等 I R】

- 株式会社サンワドー：退職給付制度終了損の計上
- 株式会社ジーンズメイト：減損損失の計上

【先週の会計監査人交代等 I R】

※全2件御座いました。

1. 非上場企業の会計基準に対する懇談会の開催について（6月22日）

財務会計基準機構において第3回非上場企業の会計基準に対する懇談会が開催されました。

<https://www.asb.or.jp/asb/top.do>

当該懇談会の議事要旨によると、以下のことが述べられています。

- ・ IFRS for SMEs (IASBが公表した中小規模企業向けIFRS)は金融機関及び格付会社の中小企業に対する格付けニーズに応えるため、設定が有用である
- ・ しかしながら、中小企業において海外の市場で資金調達を行っている会社は皆無であり、中小企業がIFRSを適用する必要性はないと考えられる。また、中小企業の実態を表す会計基準を改めて作成することについての検討が必要である
- ・ 中小企業の会計基準は①国際化の影響遮断 ②確定決算主義の維持 ③中小企業成長促進の観点 ④理解使用容易 ⑤事務負担コストの負担小 の観点から検討を行うべきである

ショート・コメント

中小企業といっても様々な業種・規模の会社が存在しており、それらに共通する会計基準を作成したとしても、全ての会社で正確に適用されることは難しいと考えられます。よって、会社法上の会計参与が設置されている会社には一定の会計基準の適用を行い、それ以外の会社については、より簡便的な会計基準の適用を求めるといったような形が実態として運用を行いやすいと考えられます。

2. 平成23年度税制改正に対する意見について（6月24日）

日本公認会計士協会は、平成23年度税制改正に対する意見を公表しました。

http://www.hp.jicpa.or.jp/specialized_field/23_4.html

当該意見によると、以下の重要要望事項が記載されております。

- ・ 確定決算主義の在り方の見直し（IFRS適用に伴い、企業が税法基準を考慮せずに会計処理を行うことで課税上の恩典を享受できなくなることを防止ため）
- ・ 賞与引当金及び退職給付引当金を税務上も認めること（法人税法上の課税所得と会計上の利益が乖離する大きな要因であることから）
- ・ 法人税法上の改正において、企業会計基準を十分に尊重すること（実務上の負担を軽減するため）
- ・ 受取配当金を全額益金不算入とすること（法人所有する株式等に係る受取配当等については、既に利益の配当等を行う法人において法人税が課税されており、二重課税の状態となっているため）
- ・ 更正の請求期間を延長すること（税額の増額更正の可能期間が3年間となっていることから）
- ・ 税制改正に当たって、意見募集期間は十分に時間的余裕のあるものとする（意見募集期間は1週間程度が多く、十分な検討を行うためにはあまりにも短い期間であることから）

ショート・コメント

上記の事項は前段で記載した中小企業における税制上の取扱いとも関連する項目であるので、中小企業の税制も合わせ、適切な改正が行われることが望まれます。

3. 先週の特別損益等IR（6月14日～6月18日）

（1）株式会社サンワドー（証券コード7430、JASDAQ）：退職給付終了損の計上【6月14日】

株式会社サンワドーは2010年6月1日より現行の適格年金制度を廃止し、確定拠出年金制度及び退職一時金制度へ移行することに伴い、退職給付終了損105百万円を特別損失に計上することとしました。

なお、株価は発表日直前終値629円から発表日翌日終値625円と4円下落しております。

（2）株式会社ジーンズメイト（証券コード7448、東証一部）：減損損失の計上【6月18日】

株式会社ジーンズメイトは、減損損失1,244百万円を特別損失に計上することとしました。2010年2月末時点の有形固定資産は862百万円、無形固定資産は50百万円、オフバランスリース資産は356百万円であり、合計で1,268百万円となっております。当該特別損失のIRと同時に公表された2011年2月期第1四半期決算短信によると、有形固定資産・無形固定資産共に残高がゼロになっていることから、全ての固定資産について減損が行われたと考えられます。株式会社ジーンズメイトの2009年2月期の営業活動キャッシュ・フローが△124百万円、2010年2月期が△1,275百万円、2011年2月期の第1四半期は△773百万円と営業キャッシュ・フローがマイナスの状態が続いているため、減損会計上このように処理せざるを得なかったと考えられます。

なお、株価は発表日直前終値335円から発表日翌日終値325円と10円下落しております。

4. 先週の会計監査人交代等IR（6月14日～6月18日）

先週の会計監査人交代等IRは以下の通りです。

月日	会社名	市場(番号)	就任監査人	退任監査人	交代理由
6月14日	日本風力開発	マザーズ(2766)	やよい監査法人	新日本有限責任監査法人	解任
6月14日	昭和ホールディングス	東証2部(5103)	-	ピーエー東京監査法人	任期満了

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス 公認会計士 橋本 卓也

Tel:03-5573-4661 / t-hashimoto@esnet.co.jp